

高等部 3年生 音楽 年間計画

【2段階】

指導内容		単元名 (仮)
A 表現	<p>ア 歌唱の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫すること。</p> <p>(イ) 次の㉗及び㉘について理解すること。 ① 声の音色や響き及び言葉の特性と発声との関わり</p> <p>(ウ) 創意工夫を生かした表現をするために必要な次の㉗及び㉘の技能を身に付けること。 ① 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら、他者と合わせて歌う技能</p>	<p>(指導要領音楽 P15～)</p> <p>○生徒が思いや意図をもち、全体の響きや各声部の声などを聴きながら、他者と合わせて歌う技能を身に付けられるようにすること。</p> <p>○生活年齢、発達の段階に応じた、日常生活に関連した曲を取り扱う。</p> <p>○主となる歌唱教材については、各段階とも下記を1曲以上含めて、独唱、斉唱及び合唱で歌う曲 ※1年次に取り扱っていないもの <共通教材> ・赤とんぼ ・花 ・荒城の月 ・花の街 ・早春賦 ・浜辺の歌 ・夏の思い出 ○国歌は時期に応じて適切に指導 ・君が代 ○ソプラノやテノールなど各声部の声の他に、伴奏、民謡における掛け声や囃子詞なども含む。</p>
	<p>イ 器楽の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する</p> <p>(ア) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫すること。</p> <p>(イ) 次の㉗及び㉘について理解すること。 ① 多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わり</p> <p>(ウ) 創意工夫を生かした表現をするために必要な次の㉗及び㉘の技能を身に付けること。 ① 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら、他者と合わせて演奏する技能</p>	<p>(指導要領音楽 P17～)</p> <p>○曲に対するイメージを膨らませたり他者のイメージに共感したりして、音楽を形づくっている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら、表したい器楽表現について考え、どのように器楽表現するかについて思いや意図をもつこと。</p> <p>○(イ)① その楽器固有の音色や響きが生み出す特質や雰囲気を感じ、感受したこと、その楽器固有の演奏の仕方との関わりを自分自身で捉えていくこと</p> <p>○(ウ)① アンサンブルを行う際の各声部の他に、伴奏、我が国の伝統音楽における掛け声など。</p> <p>○主な器楽教材は、歌唱で学習した教材や親しみのある器楽曲の旋律に、打楽器などによる簡単なリズム伴奏や平易な低声部を加えた曲などを対象とする。</p>
	<p>ウ 創作の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫すること。</p> <p>(イ) 次の㉗及び㉘について、表したいイメージと関わらせて理解すること。 ① 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴</p>	<p>(指導要領音楽 P18～)</p> <p>○音や音楽に対する自分のイメージを膨らませたり他者のイメージに共感したりして、音楽を形づくっている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら、表現したい創作表現について考え、どのように創作表現するかについて思いや意図をもつこと。</p>

	<p>(ウ) 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けること。</p>	<p>○(イ)④ ・音素材:声、楽器、自然界や日常生活の中で聴くことのできる様々な音。 ・音と音、旋律と旋律などの様々な重なり ○(ウ) 自分の思いや意図を、旋律や音楽で表すために、適切に音を選んだり、組み合わせたりできること。</p>																																
	<p>エ 身体表現の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫すること。</p> <p>(イ) 次の⑦及び⑧の関わりについて理解すること。 ⑦ 曲想や音楽の構造と体の動きとの関わり</p> <p>(ウ) 創意工夫を生かした表現をするために必要な次の⑨から⑫までの技能を身に付けること。 ⑨ 友達と動きを組み合わせたり、即興的に表現したりする技能</p>	<p>(指導要領音楽 P20～)</p> <p>○音楽を形づくっている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら、表現したい身体表現について考え、どのように身体表現するかについて思いや意図をもつこと。 ○(イ)⑦ 〔共通事項〕と関わらせた指導によって、その音楽固有の雰囲気や表情、味わいや音楽を形づくっている要素などを感じ取り、感じ取ったことと体の動きとの関わりについて理解すること。 ○(ウ)⑨ ⑨や⑩の技能を 活用して、その場で考え工夫した表現を組み合わせることをしていくこと。</p>																																
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">B 鑑賞</p>	<p>ア 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどについて自分なりに考え、曲全体を味わって聴くこと。</p> <p>(イ) 次の⑬及び⑭について理解すること。 ⑬ 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わり ⑭ 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史などとの関わり</p>	<p>(指導要領音楽 P21～)</p> <p>○曲や演奏のよさなどについて自分なりの考えをもって曲全体を味わって聴くこと。 ○(ア) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解できるようにすること。 ○(イ) 音楽の背景となる文化や歴史に目を向け、曲想と音楽の構造を理解したり、音楽の特徴を理解したりすること。</p>																																
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">共通事項</p>	<p>(1) 1段階と2段階の「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えること。</p> <p>イ 音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解すること。</p> <div data-bbox="411 1630 849 1960" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>五線と加線</p> <p>(プレス)</p> <p>(反復記号)</p> <p>(反復記号)</p> <p>(タイ) (スラー) (アクセント) (スタッカート) (速度記号)</p> </div>	<p>○合奏や合唱などの活動を通して、和音のもつ表情を感じることができるようにすること。 ○音符、休符、記号や用語の取扱い (小学校指導要領より) ※左図参照</p> <p>(中学校指導要領より)</p> <table border="1" data-bbox="1029 1742 1455 1915"> <tr> <td>拍</td> <td>拍子</td> <td>間</td> <td>序破急</td> <td>フレーズ</td> <td>音階</td> <td>調</td> <td>和音</td> </tr> <tr> <td>動機</td> <td>Andante</td> <td>Moderato</td> <td>Allegro</td> <td>rit.</td> <td>a tempo</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>accel.</td> <td>legato</td> <td><i>mf</i></td> <td><i>ff</i></td> <td>dim.</td> <td>D.C.</td> <td>D.S.</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(フェルマータ)</td> <td>(テヌート)</td> <td>(三連符)</td> <td>(二分休符)</td> <td>(全休符)</td> <td>(十六分休符)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拍	拍子	間	序破急	フレーズ	音階	調	和音	動機	Andante	Moderato	Allegro	rit.	a tempo			accel.	legato	<i>mf</i>	<i>ff</i>	dim.	D.C.	D.S.		(フェルマータ)	(テヌート)	(三連符)	(二分休符)	(全休符)	(十六分休符)		
拍	拍子	間	序破急	フレーズ	音階	調	和音																											
動機	Andante	Moderato	Allegro	rit.	a tempo																													
accel.	legato	<i>mf</i>	<i>ff</i>	dim.	D.C.	D.S.																												
(フェルマータ)	(テヌート)	(三連符)	(二分休符)	(全休符)	(十六分休符)																													